



日本共産党市議会議員(川崎区)

かたやなぎ 進

片柳すすむブログ  
はこちらから→



●発行：日本共産党  
川崎市議会議員団  
川崎区宮本町1  
市役所第二庁舎7階  
TEL 200-3360  
FAX 245-4140  
その他の連絡先  
TEL 246-6823

# 片柳すすむ市政報告

新型コロナウイルス感染拡大のもと、市民のくらしと福祉、事業者の営業は深刻な状況・・・

## コロナ対策・市民生活を支える予算へ組替え提案

### 今月号の内容

#### ▼ 1面

- ①市民生活充実へ予算組替えを提案
- ②生活保護扶養照会の改善を
- ③要望実現/新・労働会館に市民の声が

#### ▼ 2面

- ①市民の声/さらなる教育環境充実を
- ②常任委員会/共産党議員の配置
- ③図書館の充実・司書の増員を
- ④教員の「定数内欠員」の解消を
- ⑤コラム/コロナ禍の生活苦にこたえる

日本共産党川崎市議団は3月19日、予算組替え提案を行いました。提案説明では、新型コロナウイルスの感染拡大で市民生活と経済は先の見えない厳しい状況に陥っているなかで、医療崩壊の阻止に全力を挙げる必要があること、中小零細業者に十分な

不要不急な大型事業を中止し、市民生活充実に

### 131億円を予算組替え

#### 事業の中止、借入・取崩し

- ・臨港道路東扇島水江町線 約73億円
- ・東扇島堀込部土地造成事業 約7億円
- ・国際コンテナ艀路港湾関連事業 約20億円
- ・その他、当面使用予定のない基金

#### 以下の事業を緊急提案

- ・コロナ協力医療機関への支援金
- ・介護保険料の減額
- ・特養ホームの緊急増設
- ・国民健康保険料の減額
- ・認可保育園の緊急増設
- ・小児医療費を中学生まで無料化
- ・住宅リフォーム助成制度創設

2月15日から3月19日まで、川崎市の予算議案などを審議する2021年第1回川崎市議会定例会(予算議会)が開催されました。今号は市が発表したワクチン接種計画をはじめ、片柳市議が3月9日に行った予算審査特別委員会での質問、文教委員会での審議内容などを紹介します。

補償が行われていないこと、ひとり親家庭をはじめ貧困と格差が拡大していることなどを指摘しました。その上で、新年度予算案は市民のくらしと福祉、中小業者支援や雇用対策などが不十分

である一方で、市民にとって不要不急な臨港道路東扇島水江町線に約73億円、東扇島土地造成事業に約7億円など大型開発には多額の予算が計上されていることを述べて、予算のうち約130億円を組替えて、市民生活に緊急に必要な予算の確保を求めました。

### 130億円の予算組替えて市民のくらし・福祉まもれ

- ①コロナ対策「神奈川モデル」協力医療機関への支援金、②介護施設従事者への定期的なPCR検査、③介護保険料の減額、④特別養護老人ホームの緊急増設、⑤国民健康保険料の減額、⑥小児医療費(通院)の所得制限と一部負担金をなくし中学生までの無料化、⑦認可保育園の緊急増設、⑧中小零細企業の固定費補助、

⑨住宅リフォーム助成制度の創設などです。

共産党の11人以外には賛成はなく、予算組替え提案は否決されました。

### 意見書提案 生活保護は国民の権利 扶養照会の改善を

コロナ禍で貧困が急拡大しているものの、困窮していても「生活保護だけは受けたくない」と利用申請をためらう人が少なくありません。支援団体の調査では、生活保護を利用しない理由として現役世代の4割以上が「家族に知られるのが嫌だから」と答えています。「扶養照会」で親

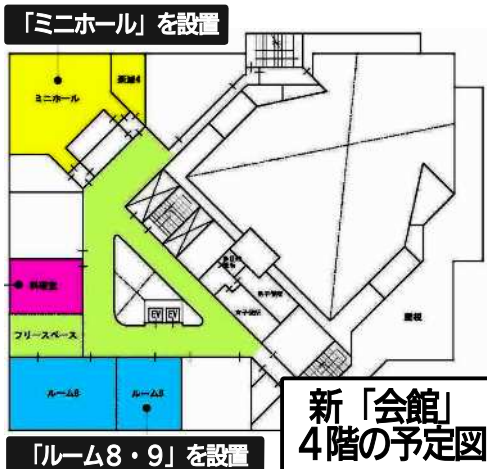
### 「市民生活」の要望が計画に反映

先ごろの文教委員会や労働会館と教育文化会館の整備基本計画の報告がありました。

住民や利用者の皆さんの要望を受け、片柳市議が議会でも求めてきたことが計画に反映されました。

「教育文化会館6階の大会議室(300人)の後継施設がほしー」という市民の声に答える形で、4階に150人定員の「ミニホール」を設置。同じ階には2室つなげれば100人定員になる「ルーム8・9」も設置される予定です。

またホールの楽屋側のリハーサル室(3階)には、階段で昇降し



なければなりませんでしたが、エレベーターが設置される方向です。2階には市民活動コーナー、労働資料室(市立図書館との相互利用などは検討を継続)が設置されます。ホールの設備はデジタル対応の最新式の物に更新されます。

族に連絡されることが生活保護利用の最大の妨げとなっているのです。日本共産党は3月19日、「生活保護の扶養照会の更なる見直しを求める意見書」案を提案しました。生活保護法では扶養照会が不可欠だとされていることを指摘した上で、国民に保障された生活保護制度をためらわず申請できるように「扶養照会を実施するのは申請者が事前に承諾し、明らかに扶養義務の履行が期待できる場合に限り」と通知を改正するよう国に求めたものです。日本共産党の11人と無所属議員1人のみの賛成で否決されました。



Tさん 教育関係の職場で勤務

### さらなる教育環境の充実を

#### 35人学級

小学校3年～6年で少人数学級が実現して本当に良かったです。

上の子は中学校1年、下の子は小学校3年ですが、上の子が小学校の時は27人学級でしたが、いま下の子は36人。授業参観に行っても全く教室の環境が違います。36人だと教室の机の配置は横に2人・3人・2人。体格が大柄な先生だと、机に当たってしまうこともあると子どもから聞きました。親としてはより少人数の教育でしっかり見てほしいです。

私は幼稚園で働いていますが、3～5歳の幼稚園の基準も「1クラス

### 任委会 2021年度 常任委員 共産党議員の配置

4月2日に川崎市議会の各常任委員会が開かれ、表のとおり各委員の配置と正副委員長が決定しました。片柳進市議は今年度、引き続き文教委員会に所属し、同委員会副委員長を務めます。

また片柳市議は今年度から共産党市議団副団長を務め、議会運営委員会にも所属します。

### 日本共産党川崎市議団 常任委員会等の担当

議会運営	宗田 裕之	大庭 裕子	片柳 進
大都市税 財政特別	渡辺 学	後藤 真左美	小堀 祥子
総務	宗田 裕之	後藤 真左美	小堀 祥子
文教	大庭 裕子	○片柳 進	
健康福祉	渡辺 学	赤石 博子	
まちづくり	石川 建二	市古 次郎	
環境	井口 真美	◎勝又 光江	

日本共産党議員の担当常任委員会を紹介します。  
◎=委員長 ○=副委員長

35人」です。労働組合で「もつと少人数に」と交渉する機会がありました。が、官僚は「学校も35人なので」との回答。保育園と同程度の15～25人規模にするなど、学校も幼稚園も少人数学級を拡大してほしいです。40年ぶりの少人数化の法改正ということですが、世界から日本が取り残されていくようだと子どもたちがかわいそうです。川崎市でも拡充してほしいと思います。

### 国基準から大きな遅れ 図書館と司書を増やせ

「川崎区の身近な場所に図書館がほしい」との声が寄せられています。川崎市の図書館は隣接市と比べて図書館数でも人口比でも圧倒的に少なく、文科省の「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」(2012年)から見ると遅れています。(右下表)。

#### 川崎市の図書館整備の状況

図書館数	専任職員のうち司書	人口あたり資料費	
目標基準(政令市)	17.5館	68.5人	268.6円
川崎市	12館	36人	74円

#### 図書館数と1館あたりの人口

図書館数	1館あたりの人口
川崎市	12 11万7800人
大田区	16 4万5900人
世田谷区	16 5万7300人
稲城市	6 1万5300人
町田市	8 5万3600人

片柳市議はこれらの実態を明らかにした上で、市が数値目標を掲げて図書館数や司書数、資料費などを引き上げるよう要求。

教育次長は「施策の達成状況を適切に把握できる仕様を検討したい」と回答しました。

さらに片柳市議は、大師・田島プラザなど図書館分館4館のうち3館が「司書ゼロ」の状態であること、図書館以外にも労働会館資料室など図書機能を持つ施設は多いと指摘し、司書の職員採用実施を求めました。教育次長は「司書区分での採用は行っていない」などと回答。片柳市議は「図書館も司書も計画的に増やすべき」と要望しました。

### 数値目標を明らかにして 教員の定数内欠員解消を

片柳市議は、学校現場が非正規の「臨時任用教員」に支えられている現状について質問。臨時教員として働く期間が5～10年の方が10人、10～20年は55人、20年以上の

#### 臨時的任用教員としての経験年数

5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上
101	55	6

(単位:人)

教員が6人いることが明らかになりました(上表)。さらに今年5月1日時点で教員の定数内欠員が223

人、年度末で退職する方が216人いる一方で、新規採用者は250人しかいないことを指摘。今後、中学校までの少人数学級拡大を視野に、採用を増やし定数内欠員を減らすべきと質問。教育次長は「まず小学校の教員確保を進め、中学校は国の動向等を注視」と回答。

片柳市議は「採用試験では落とされたのに臨任として担任などの業務も務めている」などの実態(左表)を告発。数値目標を明らかにして、定数内欠員も臨任で対応するあり方を改めるよう求めました。それに対し教育長は「計画的かつ慎重に教員配置を進める」と答弁。片柳市議は「明確な答弁がなく残念」と述べた。

### 採用試験「不合格」→臨時的任用教員として採用された方

定数内欠員	臨任教員	
223人	217人	140人

### 「コロナ禍の生活苦にこえる

4月4日、川崎駅近くの東田公園で「食料支援&なんでも相談会」が開催されました。主催したのは川崎市労働組合総連合を中心にした実行委員会です。実行委員会では新型コロナウイルスの影響で解雇や雇止め、生活苦が広がっていることから、市内の市民団体や労働組合、法律事務所、医療機関などが協力してこの取り組みを行いました。



「食料支援&なんでも相談会」の様子

### No. 70 片柳すすむ

## 日進月歩



私も相談コーナーで、「市営住宅に入りたいがどうしたらいいのかわ」か「生活保護を受けているが生活がギリギリ」「以前の職場で嫌がらせを受け、うつ」になつてしまった」などの相談を受けました。コロナから市民のくらしを守る取り組み、まだまだ市がやれることはたくさんあると感じました。